

ICT農業で省力化

GNSS(全地球航法衛星システム)を搭載したトラクターは、位置情報を利用して畑の形を記憶し、畝立てから播種、除草、収穫作業を同じルートで行うことができる。緊急時以外の作業は自動で行うことができ、作業の大幅な省力化を図ることができる。

